

令和 8 年度
一般選抜二期 A 方式 入学者選抜試験問題「小論文」

※出題意図等についての質問及び問合せには対応しません。

※配点については、学生募集要項に記載のとおりです。

【設問】: 以下の課題文は、ヘルシンキと京都の保育の違いについて述べているが、保育園に限定せず「働き方」についてあなたの考えを 800 字以内で述べなさい。

【出題の意図】

働き方改革が叫ばれて久しいが、本学の児童教育学科、生活科学科、教養学科に入学を希望している受験生が、本学を卒業した後の「働き方」について、自分事として捉え、具体的に自分の考えを述べられるかを問う設問。

働き方は人それぞれであろう。働き方に対する考え方は勤務形態から捉えることもできる。固定労働時間制、変型労働時間制、裁量労働時間制など出勤しての勤務だけでなく、コロナ禍以降リモートワークなども多様な働き方として定着している。短大の学生は入学して 24 か月後には就職を迫られる環境にあり、働き方について思考することは重要である。課題文は国ごとの保育士の働き方の違いが示されているが、その内容を一つの例として、受験生自身の働き方に対する考えを論理的に述べてもらいたい。

また、読み手に分かりやすく伝えるため、適切な段落構成を取れているか、一貫性をもって記述できているか、根拠などを示しながら説明できているか、なども確認している。